

重要取組シート

監査委員事務局

取組項目		1. 適切かつ効果的な監査等の実施
現状・課題		<ul style="list-style-type: none"> 地方分権の進展により、基礎自治体の責任が増している状況下、限られた財源を効果的・効率的に執行することにより、住民サービスを充実させることが求められている。 市の行財政運営に対するチェック機能を有する監査委員が果たす役割はますます重要になっており、限られた人材と時間で、適切かつ効果的な監査を行うための調査が求められている。
取組みの内容		<ul style="list-style-type: none"> 監査に必要な情報の収集及び実地調査の実施はもとより、事務局内における職員間の情報共有、連携を密にし、3E（経済性・効率性・有効性）の観点に立った監査を実施する。 監査の実施に当たっては、監査対象部局等における事務事業上のリスクを考慮した監査項目を選定する。 全庁的に業務への影響の大きい情報システムについて、本年度新たにシステム監査を実施する。 感染症対策に対応した監査等の実施手法の検討
スケジュール	前期 (～7月)	<input type="checkbox"/> システム監査 事前調査実施（5月～3月） <input type="checkbox"/> 前期監査実施計画策定（7月）
	中期 (～11月)	<input type="checkbox"/> 前期監査（調査）実施（8月～12月） <input type="checkbox"/> 後期監査実施計画策定（10月）
	後期 (～3月)	<input type="checkbox"/> 後期監査（調査）実施（11月～3月）
	次年度以降	<input type="checkbox"/>